

2022年 7月 8日 公開
Ver2.0



試用期間の手順書

目次

- 1.試用期間の流れ (①～⑤に詳細記載)
- 2.注意事項(データ転送が想定通りに行われない例)
- 3.要点

試用期間の流れ

- Farmer Coreサポートサイト「[利用申請](#)」より申請をしてください
 - ①申請項目の「試用期間について」を「する(推奨)」を選択してください
 - ②申請内容に不備のない場合、試用期間の付与とメール連絡をいたします
 - ③Trimble IDの作成を行います
 - ④法的同意、サインインを行います
 - ⑤USBメモリーを用意し、GFXディスプレイからのデータ転送、Farmer Coreへインポートし、データ確認をしてください

試用期間の流れ①

- サポートサイトから「利用申請をする」をクリックし、「利用申請に進む」をクリック

Farmer Coreへログインする

利用申請をする



利用申請に進む

- フォーム内にある試用期間の確認で「行う(推奨)」を選択、その他必要事項を記入して申請を完了する

Farmer Core試用期間の確認

必須

USBフラッシュドライブ(USBメモリー)を利用してGFXシリーズに蓄積されたデータの確認を行いますか。

詳しくは[こちら](#)

☐ 行う(推奨)



☒ 行う(推奨)

☐ 行わない

☐ 行わない

試用期間の流れ①

■ 自動送信メールとして1通目のメールを受信する

※受信されない場合はメール受信設定の確認、問題のない場合は入力ミスに注意し、再度申請を行う



New!

From:tasinfo-no-reply@nikon-trimble.com
件名:[自動送信] Farmer Core利用申請について

※本メールは自動送信になっております。返信は出来兼ねますのでご了承ください。

お名前様

こちらは(株)ニコン・トリンブル Farmer Coreサポートチームでございます。
この度はFarmer Coreの利用申請いただき、ありがとうございました。

(後略)

試用期間の流れ②

- 申請後、3営業日以内に2通目のメールを受信します



New!

From:tassupport@nikon-trimble.com
件名:Farmer Core利用申請受理のご連絡

お名前様

こちらは(株)ニコン・トリンブル Farmer Coreサポートチームでございます。

Farmer Coreの利用申請内容を確認させていただき、受理いたしましたことをご連絡させていただきます。

(後略)

試用期間の流れ②

- 3通目のメール受信し、赤枠リンクをクリックします



New!

From: donotreply@trimbleag.com

件名: Trimble Ag Software™ Access Granted to (法人名)

(法人名) へのアクセスが許可されました。

こんにちは,

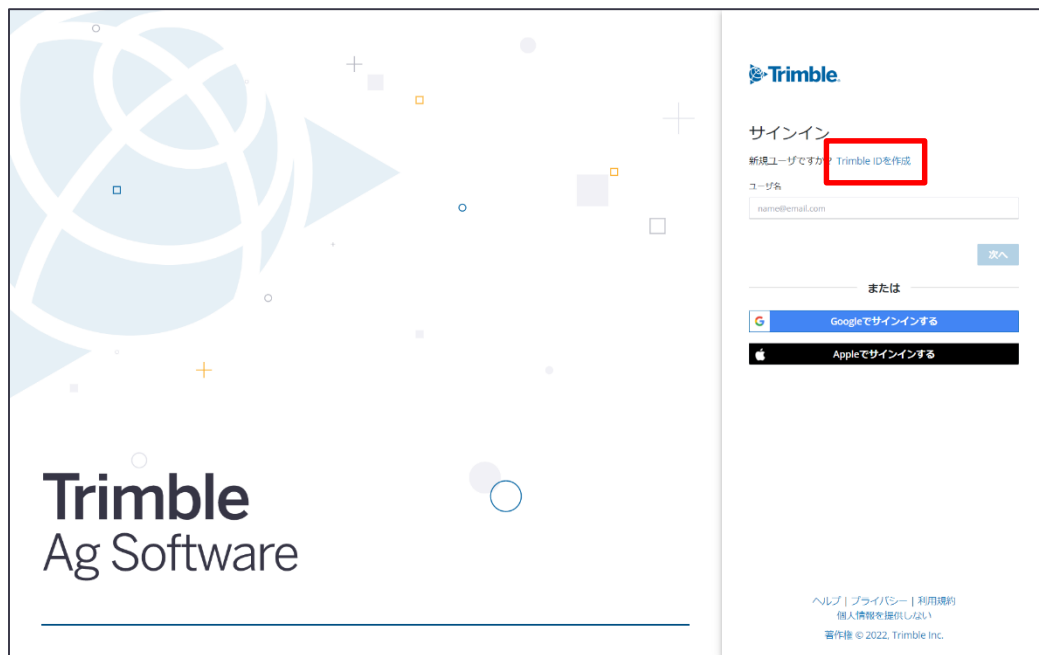
TASSUPPORT JAPAN は、(登録メールアドレス) のメールアドレスを使用して、組織“(法人名)”へのアクセスを許可しました。

ログインしてこの組織にアクセスするには、www.trimbleag.com にアクセスし、(登録メールアドレス) のメール アドレスでログイン/登録します。

(後略)

試用期間の流れ③

- 以下に沿ってTrimble IDを作成します



The image shows the Trimble Ag Software login interface. On the left is a large graphic with the text "Trimble Ag Software". On the right is a login form with the following elements:

- Trimble logo
- サインイン (Sign In)
- 新規ユーザですか? Trimble IDを作成 (Are you a new user? Create Trimble ID) - This link is highlighted with a red box.
- ユーザ名 (Username) input field with placeholder "name@email.com"
- 次へ (Next) button
- または (Or)
- Googleでサインインする (Sign in with Google) button
- Appleでサインインする (Sign in with Apple) button
- ヘルプ | プライバシー | 利用規約 (Help | Privacy | Terms of Use)
- 個人情報を提供しない (Do not provide personal information)
- 著作権 © 2022, Trimble Inc.



The image shows the Trimble login interface. It includes the Trimble logo, the text "サインイン" (Sign In), and a link "新規ユーザですか? Trimble IDを作成" (Are you a new user? Create Trimble ID) which is highlighted with a red box. Below this is a "ユーザ名" (Username) input field with placeholder "name@email.com" and a "次へ" (Next) button.

Trimble IDの作成をクリックする

試用期間の流れ③

Trimble IDを作成

既にアカウントをお持ちですか? [サインイン](#)

名 姓

メール

コードを送信する

名前、姓、登録メールアドレスを入力し、
「コードを送信する」をクリックする



New!

From: Trimble Identity <no-reply@account.trimble.com>
件名: お客さまのTrimble Identity認証コード

お客さまのTrimble Identity認証コード

こんにちは、(名前)さん
リクエストされましたTrimble Identityの承認コードは以下の通りです:

● ● ● ● ● ●

このコードは60分後に無効になります。

ありがとうございます。
Trimbleチーム

上記のメールが届くので、●部分の6桁の数字を次項の認証コード欄に入力する

試用期間の流れ③

身元を確認する

お客様のメールアドレスに認証コードが送信されました。続行するにはコードを入力してください。

認証コード

コードの再送信

別のメールアドレスを使用してください

送信

認証コードを入力し、送信をクリックする

こんにちは [] さん

英数字と記号を組み合わせた強度の高いパスワードを作成してください。

新しいパスワード

パスワードには以下を使用してください

- ✓ 8文字
- ✓ 数字 (0-9)
- ✓ 大文字と小文字
- ✓ 特殊文字 !@#\$%^&* _ + =

パスワードの確認

送信

新しいパスワード及びパスワードの確認を入力し、送信をクリックする

※  マークをクリックすると、隠し文字が表示されるようになります

※パスワードは表示されている4つの要素のすべてを満たす必要があります

試用期間の流れ③

アカウント詳細設定

アカウント作成まであと一歩です！以下のアカウント詳細設定を確認してプロフィールを完成させてください。

fctest0628.1@gmail.com

国

Japan

タイムゾーン

(GMT+09:00) Tokyo, Japan

言語

Japanese(日本語)

☐ マルチファクタ認証

送信

お客様のアカウントが正常に作成
されました！

お使いのアプリケーションにリダイレクトしています...

国 : Japan

タイムゾーン: (GMT+09:00) Tokyo, Japan

言語: Japanese(日本語)

の設定になっていることを確認し、送信をクリックする

上記画面が表示されますと、ID作成が完了です
作成に関するメールが届きます(英文)

試用期間の流れ④

- メールアドレス、パスワードを入力しサインインする
- 法的条項(英語)の同意欄に[✓]し、続行をクリックする

サインイン

新規ユーザですか？ Trimble IDを作成

ユーザ名

次へ

サインイン

tassupport@nikon-trimble.co.jp

パスワード

パスワードをお忘れの場合

サインイン



☐ Trimble Agの
ビジネスソリューション条項に
同意します



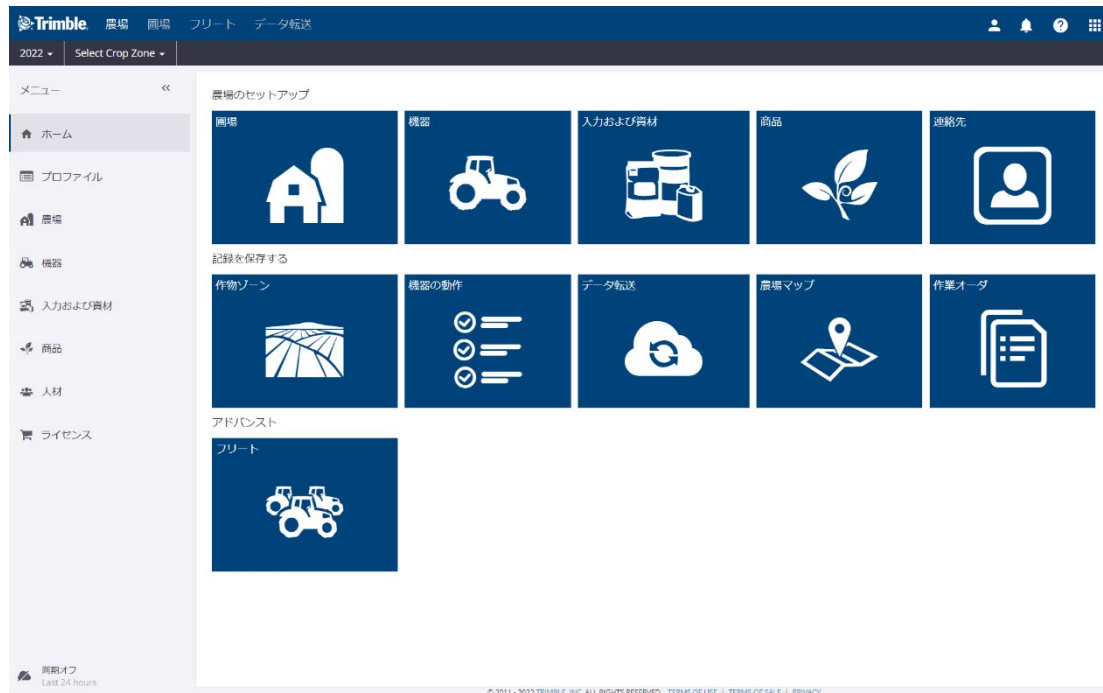
☒ Trimble Agの
ビジネスソリューション条項に
同意します

続行

※以後サインイン時に「Trimble IDにセキュリティ層を追加します」というメッセージが出た際は「後で通知する」をクリックする

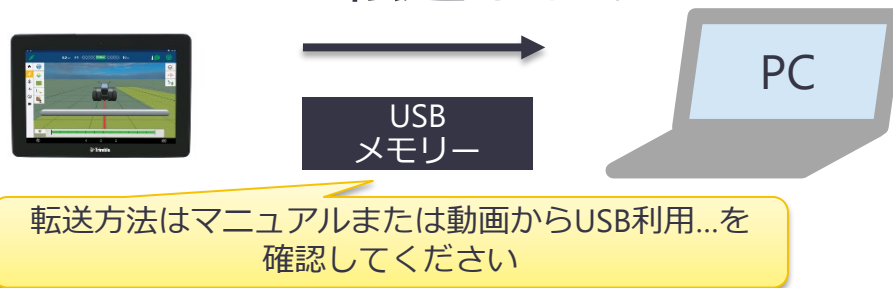
試用期間の流れ④

- 下記画面が表示され、初回サインイン完了



試用期間の流れ⑤

- 試用期間中にUSB利用時の注意、USBデータ転送マニュアルを参照の上、USBメモリーを使って、GFXのデータをFarmer Coreに転送します



- 操作性や期待するデータの利用できるかなどの機能を確認します

注意事項(データ色塗り忘れ)

- 走行履歴データは色塗り機能によって色が塗られたエリアのみ閲覧することができます
- 機能を使用していない場合、データは作成されません



圃場1 耕起・完了 開始 2021/02/01 11:00 終了 2021/02/01 12:00

トリプルファーム 1.00 ha

圃場1 2021/02/01

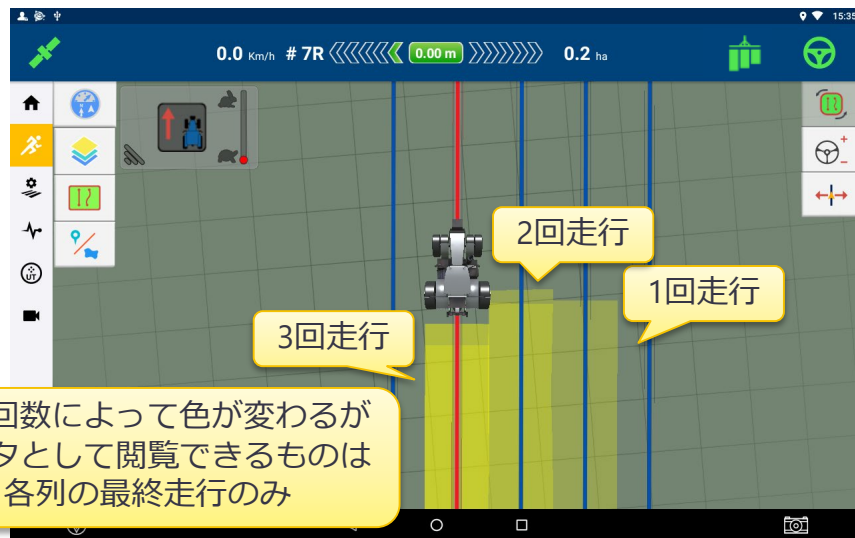
コメント:

機器	面積	ヘクタール	コスト/ha	Cost/ha
トラクター	0.00	0.00	1,500.00	1,500.43
ディスク	0.00	0.00	1,500.00	1,500.37
Total Cost/ha 2,590.75				

色塗りを忘れた箇所が走行履歴としてデータ作成がされないイメージ

注意事項(データ複数回の色塗り)

- 複数回走行した場合、最後に走ったデータをもとにデータ作成が行われます。



1回の走行の場合
想定されたデータ
※実際に打ち出し
不可

圃場1 耕起・完了 開始 終了 2021/02/01 11:00 2021/02/01 12:00

トリプルファーム 1.00 ha

圃場1 2021/02/01

コメント:

機器	時間	ヘクタール	コスト/ha	Cost/ha
トラクター	0.00	0.00	1,500.00	1,500.43
ディスク	0.00	0.00	1,500.00	1,500.27
			Total Cost/ha 2,550.25	

複数回走行すると、最後に走行したデータを使いレポートを作成する
(〇回走行時のデータ指定等はできない)

注意事項(作業時異なる圃場を選択)

- 作業データはGFXディスプレイで選択した圃場紐づきます。実際と異なる圃場を選択した場合、選択された圃場のデータとして蓄積されます



西-20で作業をしているのに、東-11を選択して作業をした



西-20に作業が蓄積されず、東-11に作業が蓄積されてしまう

要点

- 利用申請時に「試用期間について」を「する(推奨)」を選択してください。しない場合、試用期間の付与ができません
- USBメモリーを使用しますのでご用意ください
- GFXディスプレイの作業時の設定(色塗り機能、圃場選択)を注意してください